



## 若手人材採用・プレゼンテーションセミナーを開催しました

地方振興部

宮城県では企業の人材確保を目的として、各種相談やセミナー等を行っております。

令和4年3月3日に、企業の採用担当者を対象に、高卒・大卒生採用にむけた企業PR力向上のための「若手人材採用・プレゼンテーションセミナー」をオンラインで開催しました。

講師として、企業の採用コンサルティングや学生のキャリア支援を務める、株式会社マイナビの原 真一郎氏にご参加いただきました。講義では高校生や大学生の就職への意識や、学生が企業に求めるポイントについて分かりやすく解説いただきました。

講義の後半では、オンラインで企業の魅力を簡潔に伝えるコツを押さえながら、参加企業同士でプレゼンテーション演習を行いました。

セミナー後、参加者からは「今の学生が企業に求める点があった」「他社のプレゼンテーショ

ンから学ぶことが出来た」といった感想が聞かれました。



オンラインでのセミナーの様子

## 登米エリアドライブマップを発行しました

地方振興部

この度、地方振興部では最新版の「登米エリアドライブマップ」を発行しました。

最新版は表紙のオレンジ色の車に乗った“はっとん”と2022の文字が目印です。

マップには、市内道の駅などの直売所や観光施設、カフェ、パワースポット（神社）を掲載しています。

令和4年4月以降、登米市内道の駅やマップに掲載されている施設等に配架する予定です。

ぜひ、登米市内をドライブする際にお使いください♪



## 登米地域農業経営力向上セミナーを開催しました

農業振興部

令和4年3月14日、登米合同庁舎で、登米地域農業経営力向上セミナーを開催しました。

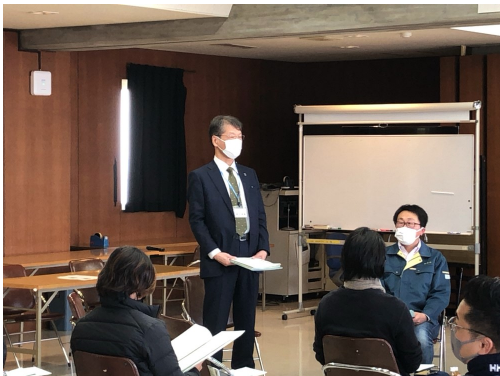
第1部の事例発表では、有限会社耕佑 代表取締役 伊藤秀太氏、株式会社よつばファーム 代表取締役 熱海光太郎氏、株式会社石ノ森農場 代表取締役 山内健太郎氏の3名から各社の取組状況について御紹介いただきました。

第2部のフリートークでは、「これからの経営発展に向けた働きやすい職場づくりとは」をテー

マに、従業員（社員・パート）の確保・育成などについて具体的な取組や今後の課題などを参加者も含めて意見交換しました。

会場から次々と出された質問に対して各講師から具体的な回答が行われ、予定時間を超えて質疑が交わされました。

参加者からは、「ワークショップを導入したい」などの意見が聞かれ、働きやすい職場づくりの重要性への理解が深まりました。



鈴木普及センター所長挨拶



熱心な意見交換が行われました

## 第12回全共へ向けて集合指導会が行われました

東部家畜保健衛生所

令和4年3月18日、南方集出荷場において、令和4年10月に開催される第12回全国和牛能力共進会（以下全共）鹿児島大会に向けた第1回集合指導会が行われました。

全共は「和牛のオリンピック」と言われており、出品する区分は大きく種牛の部と肉牛の部に分かれます。

今回は、しゅぎゅう種牛の部である「第2区 若雌の1」

及び「第6区 総合評価群（種牛群）」への出品に挑戦する生産者と出品候補牛16頭が集まり、指導員の方から初期調教の方法について学びました。

宮城県から全共へ出品される牛は、7月に行われる最終選考会で決定します。

前回宮城大会を上回る成績を目指して、生産者、関係団体が一丸となって出品対策に取り組んでいきます。



初期調教の指導中



候補牛を並べて発育を調査

## 古宿区画整備協議会が開催されました

農業農村整備部

令和3年12月14日に、登米市迫町で古宿区画整備協議会が開催されました。今回の協議会は、令和6年度に農地整備事業の新規採択を目指す古宿地区(迫町北方地内・南方町新川西地内)において、将来の営農構想を実現させるための具体的な取組を検討し、地域内の合意を図ることを目的としています。当日は、協議会役員のほか、登米市、迫川沿岸土地改良区、県登米地域事務所の職員計23名が出席しました。

古宿地区は、昭和50年代に30a区画を標準として整備されました。現在では、農業機械が大

型化した結果、すれ違いに苦勞する道路幅であったり、水路や施設の老朽化等が発生しています。そのような地域が抱える課題を解決し、将来の安定した農業に取り組みめるような再整備の構想を策定しており、令和6年度の事業採択に向け、令和3年度から、協議会、市、土地改良区及び県の関係機関が連携して具体的な協議を進めています。

今回の協議会では、田んぼダムの取組や区割り計画、今後の推進スケジュール等について、意見交換を行い地域の将来像を共有することが出来ました。



協議会の様子



協議会でのプレゼンの様子

## ＜東部地方振興事務所 登米地域事務所からのお知らせ＞

～公式InstagramとTwitter「ほっとめーしょん」  
で登米地域の“ほっと”な情報を発信中です～



おすすめの食べ物や景色、施設のほか、春はお花見情報など、登米地域の様々な魅力情報を職員目線で発信しています。

投稿内容は、「ほっとめーしょん」で検索していただくか、以下のQRコードよりご覧ください！



Instagram



Twitter



# 土木事務所の事業PR活動について

東部土木事務所登米地域事務所

## 皆様のご理解とご協力をいただくため色々な方法で行っています。

東部土木事務所登米地域事務所では、登米地域の県道（一部の国道）や河川などの改良・改修事業や維持管理を担当しています。

当事務所が行う事業（工事や業務など）については以下のホームページにより紹介しています。

東部土木事務所登米地域事務所ホームページ  
<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/et-tmdbk>

当事務所が行う工事などでは、道路の通行規制を行ったり、工事現場が住居に近いために騒音や振動などの影響が出るなど、道路利用者や近隣住民などの皆様へご不便などをおかけすることもあります。

そのため、事前に説明会や工事看板設置、施工中のチラシ配布などを行って、地域の皆様などへご理解とご協力をお願いしていますが、「工事がいつまで続くかわからない」とか「何のための工事を行っているかわからない」などの苦情をいただくことがあります。

そこで当事務所では、さらに事業をPRする必要があると考えました。

### ■「H@！FM」によるPR活動

登米地域には、地域コミュニティFM放送の「H@！FM（はっとエフエム）」があり、この放送で2ヶ月に一度、私たちの行う事業のPRを行っています。

今年も第1回目を、2月上旬に放送しました。



放送収録（今年1月下旬）の様子

放送では、当事務所の職員とH@！FMのパーソナリティとの掛け合いにより、その時々テーマに沿った事業の紹介、目的や内容、今後の予定などをお話しています。

同じ放送を月3回放送します。

聞き逃した方のために、過去の放送音声を当事務所のホームページで聞くことができます。

### ■「東部土木登米地域だより」発行

東日本大震災からの復興へのスタートの年である平成24年度から、当事務所の災害復旧事業や様々な事業について紹介するために第1号を発行しました。最新、第22号を今年1月に発行し、登米市や各支所など関係機関へ配布しました。

最新の「登米地域だより」は当事務所のホームページでご覧いただくことができます。

#### 最新号（第22号）の表紙

東部土木登米地域だより 第22号  
令和4年1月31日発行  
宮城県東部土木事務所 登米地域事務所

宮城県東部土木事務所登米地域事務所について  
当事務所は、登米市内において、宮城県が管理する道路、河川、砂防施設など社会基盤を建設・管理しています。  
道路は、県管理の国道4路線、県道22路線のおよそ293kmを、  
河川は、一般河川北上川水系迫川など27河川、およそ148kmを、  
砂防は、急傾斜地崩壊危険区域18箇所、砂防指定地165箇所を管理しています。  
この「東部土木登米地域だより」では、当事務所が実施する様々な事業について、地域の皆様へお知らせするために、不定期で発行しています。

みやぎ東北高速幹線道路の事業区間が全て開通しました。  
みやぎ東北高速幹線道路は、東北自動車道と三陸自動車道とを結び、東北地域の広域連携を強化し、東日本大震災からの復興支援道路としての役割も担う地域高規格道路です。

登米市 ⇄ 東原市	31分 ⇄ 23分 = 8分短縮
登米市 ⇄ 南三陸町	38分 ⇄ 29分 = 9分短縮
登米市 ⇄ 石巻市	60分 ⇄ 43分 = 17分短縮
登米市 ⇄ 仙台市	90分 ⇄ 82分 = 8分短縮

宮城県内の都市  
防通性が強化され、  
様々な分野への波及  
効果が期待されます。

生活圏内の  
アクセス向上と  
地域間の  
連携が促進されます。

今後も、地域の皆様からのご理解がいただけるよう、引き続き事業のPRに努めて参ります。

令和4年4月発行/宮城県東部地方振興事務所登米地域事務所（地方振興部）  
〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字西佐沼150-5  
TEL：0220-22-6123 FAX：0220-22-8096